

# 保健体育科学習指導案

令和7年〇月〇日 第〇校時

〇〇高校 〇年〇組〇名

指導者 \_\_\_\_\_

1 単元名 健康を支える環境づくり「食品の安全性」

2 単元について

(1) 教材観

健康の保持増進には、個人のみだけでなく、個人を取り巻く自然環境や社会の制度、活動などが深く関わっている。健康に生活していくためには、環境を整備し、活用していく中で、課題の解決に向けて思考し、判断し、表現することができるようにする必要がある。本教材は、食品の安全性と健康について考える内容である。食べることは、健康を保持増進する上で重要な行為であるとともに、楽しみや他者とのコミュニケーションを円滑にする行為でもある。それらは、日頃口にしている食品が安全であることが前提であり、食品の安全性を確保するために様々な取り組みが行われている。本時は特に、食品の安全性が損なわれると、健康に深刻な被害をもたらすことがあり、食品の安全性を確保することは健康の保持増進にとって重要であること、食品には食物アレルギーを起こす可能性があることについて理解を深めさせる教材である。

(2) 生徒観

〇HRは、明るく朗らかな生徒が多く、保健の学習に対する意欲も高い。プレゼンテーションの場面では、仲間の意見を聞いて感想を言うなどして反応し、発表者が話しやすい雰囲気を作ることができる。グループワークでは、積極的に意見を交換する様子が見られ、授業の内容を自分の生活と関連付けて考えることができる。

(3) 指導観

仲間と意見や考えを議論し、整理することで、日頃何気なく口にしている食品の安全性について関心を高め、習得した知識を自他の日常生活に適用し、健康被害の防止と健康を保持増進することに役立つ生徒を育てたい。また、食物アレルギーに対して理解を深め、アナフィラキシーが発生した場合には、適切に対応できる力を身に付けさせたい。

3 単元の目標

(1) 健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して理解を深めることができるようにする。

(2) 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に注目して解決の方法を思考し判断するとともに、表現することができるようにする。

#### 4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>① 人間の生活や産業活動は、自然環境を汚染し健康に影響を及ぼすことがあることや、汚染の防止や改善の対策をとる必要があることについて、具体例を挙げている。</p> <p>② 食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であることについて、言ったり書き出したりしている。</p> <p>③ 生涯を通じて健康を保持増進するには、保健・医療制度や医療機関などを適切に活用することが必要であることについて、具体例を挙げている。</p> <p>④ 我が国には、人々の健康を支えるための保健・医療制度が存在し、健康に関する情報、医療の供給等の保健・医療サービスが提供されていることについて理解できる。</p> <p>⑤ 医薬品は、有効性や安全性が審査されており、販売には制限があることや、医薬品を正しく使用することが有効であることについて理解できる。</p> <p>⑥ 自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方を生かした健康に関する環境づくりが重要であることについて、言ったり書き出したりしている。</p>	<p>① 食品の安全性を確保することに関する情報から課題を発見し、解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。</p> <p>② 保健行政の役割や保健サービスの活用例に関する情報から課題を発見し、解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。</p> <p>③ 健康の保持増進のための環境づくりに関する情報から課題を発見し、解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。</p>	<p>① 健康を支える環境づくりの学習に主体的に取り組もうとしている。</p>

## 5 指導と評価の計画（6時間）

時間	主な学習活動	知	思	態	評価方法
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境汚染による健康被害を防ぐ方法について考える。</li> <li>廃業廃棄物の処理について理解する。</li> </ul>	①			観察 ワークシート
2 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品の安全性と健康の関わりについて理解する。</li> <li>食品の安全性に関する今日的課題について説明する。</li> </ul>	②	①		観察 ワークシート
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健行政の役割について理解する。</li> <li>保健サービスの活用例について話し合う。</li> </ul>	③	②		観察 ワークシート
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>わが国における医療保険のしくみについて理解する。</li> <li>さまざまな医療機関の役割について理解する。</li> </ul>	④			観察 ワークシート
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>医薬品の正しい使用法について理解する。</li> <li>医薬品の安全性を守る取り組みについて考える。</li> </ul>	⑤			観察 ワークシート
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康の保持増進のための環境づくりについて理解する。</li> <li>環境づくりへの主体的な参加が自他の健康づくりにつながることについて話し合う。</li> </ul>	⑥	③	①	観察 ワークシート

## 6 本時（2／6時）

### （1）目標

- ・食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であることについて、言ったり書き出したりしている。【知識・技能】
- ・食品の安全性を確保することに関する情報から課題を発見し、解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。【思考・判断・表現】

### （2）展開

時間	学習活動	指導上の留意点	学習活動における 具体的評価規準	評価方法
5分	1 本時の目標を確認する。	○ 本時の目標を説明する。		
10分	2 食品の安全性について考える。	○ 自らの経験から思考したり、仲間と意見を交換したりして、食品の安全性とその根拠を考えさせる。	○ 食品の安全性が損なわれると、健康に深刻な被害をもたらすことを理解している。(知識・技能)	観察 ワークシート (MetaMoJi ClassRoom)
5分	3 食品の安全性と食品と健康	○ スライドを提示し、衛生管理の大切さと、過去の食品健康		

	との関わりについて知る。	被害の事例を理解させる。		
20分	4 食品の安全性に関する課題についてまとめ、説明する。	○ インターネットの活用や、仲間との意見交換を通じて、「食中毒」「食品添加物・輸入食品」「食物アレルギー」について、ワークシートにまとめさせ、口頭で発表させる。	○ 課題について仲間と協力してワークシートにまとめたり、口頭で説明したりしている。(思考・判断・表現)	観察 ワークシート (MetaMoJi ClassRoom)
5分	5 食品の安全性に関する課題について要点を確認する。	○ スライドを提示し、生徒の説明の要点を整理させ、エピペン®練習用トレーナーを用いてアナフィラキシーについて説明する。		
5分	6 本時の振り返りをする。	○ スライドを提示し、本時の目標が達成できたか振り返らせる。		

### (3) 評価及び指導の例

「十分満足できる」と判断される状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品の安全性と健康の関わりについて、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動について説明できる。【知識・技能】</li> <li>食品の安全性に関する今日的課題について、習得した知識を自他の日常生活に適用し、健康被害の防止と健康の保持増進について他者へ伝えることができる。【思考・判断・表現】</li> </ul>
「おおむね満足できる」状況を実現させるための具体的な指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品の安全性の学習内容が定着していない生徒には、自分たちの生活が結び付くように具体例を示したり、必要に応じて個別に説明を行ったりする。【知識・技能】</li> <li>食品の安全性に関する今日的課題について具体的な意見が思い浮かばない生徒には、食中毒や食物アレルギー等の身近な例を示して具体的に説明する。【思考・判断・表現】</li> </ul>